



三島市在住(東京から転入)

野田千絵さん

静岡県伊豆市で育ち、東京で広告プロデューサーとして活躍。第一子の誕生を機に平成24年に三島市へ転入。夫は三島から東京へ通勤。

静岡にやって来て、視野と可能性が広がりました。

子育てに関する県東部地域のイベント、サークル、支援団体等の情報を発信する子育て情報サイト「ママとね」。同サイトを設立したのは、出産後に三島市に転入してきた2人の女性だ。

野田千絵さん(35)は、「緑豊かな環境の中で子育てをしたい」と、第一子が生後3カ月の時に東京から転入。当初は育児に対する不安や離職による喪失感に悩むこともあったが、産前のスキルを活かし、地元での子育て環境に何か貢献出来ないか模索していく。一方、中島あきこさん(43)は夫の転勤で第一子が生後4カ月の時に神奈川県から転入。出産による離職と転居が重なったことから孤独を感じるも、医師として社会貢献を果た



ママとね主催のイベント。母親の健康を守るミニ講座をフィットネスインストラクターとともに開催。

してきた体験を振り返り、「母親になってもできることがあるはず」と地域との交流を深めていく。やがて2人は知人の紹介で出会い、「転入してきたママが地元の子育ての情報を得るのは大変だった。」と意気投合。

「三島は東京の通勤圏なのに自然もいっぱい。子育てをする環境として理想に近いと思います。街のサイズ感もちょうど良いので、人とつながる一步を踏み出せば、地域社会に溶け込める環境や風土も整っています」と語る野田さんと中島さん。2人の熱意は、転入者だけでなく、地域の母親や地域社会にも安心と夢を与えている。



三島市在住(神奈川から転入)

中島あきこさん

埼玉県鴻巣市生まれ。外科系医師として活躍後、平成21年、夫の転勤で三島市へ転入。